

令和3年度

学校要覧



学校教育目標

一人一人を大切にする養徳教育の推進

京都市立養徳小学校

<沿革史>

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 1928年（昭和3年） | 養正校内において開校。養正第二尋常小学校と称する。 |
| 1940年（昭和15年） | 校名変更、京都市養徳国民学校となる。 |
| 1947年（昭和22年） | 京都市立養徳小学校と改称。 |
| 1958年（昭和33年） | 養徳教育後援会発足。 |
| 1969年（昭和44年） | 歩道橋竣工・渡り初め挙行。 |
| 1973年（昭和48年） | 新プール竣工成る。 |

<概要>

本校は、京都市の中心部からやや北東方向にあり、比叡山・大文字山を仰ぎ見ることのできる東山の麓に位置している。

1928年の開校から今年度で創立90周年を迎える。校区には清流高野川が流れ、かつては多くの染め工場や大きな紡績工場もあり、京友禅の一大産地を誇っていた。現在は、その跡地に公団住宅やマンションが建ち並び、図書館・郵便局等の公的施設が集まっている。



15学級420名の子どもたちは、新しいことに興味をもち、課題には最後まで取り組む姿が見られる。読書好きで明るく、素直でスポーツ好きである。安全教育を柱として、『気づき、考え、判断し、行動する子』の育成をめざしている。ソーシャル・サポートの理念に基づき、優しさを十分に与えられた児童は、自分や周囲の人に対して優しさを広めていけるように育っている。人との結びつきを大切にするPTAと20の各種団体の応援を得て、「一人一人の子どもを大切にする養徳教育」を特色にした学校づくりを進めている。

<児童数>

	育成	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
男子	1	41	40	36	39	33	33	223
女子	1	32	34	28	28	38	36	197
計	2	73	74	64	67	71	69	420

(令和3年4月現在)

<児童数の変遷>

年度	昭3	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55
児童数	319	371	1137	1349	1176	1330	1351	1217	778	757	860	906

60	平1	5	10	15	20	25	30	令3
1075	1066	1006	642	470	386	361	424	420

<教職員> 38人

<研究主題>

昭和 36 年度 本校の実態とその健康対策

39 年度 確かな読解指導の進め方

45 年度 算数の思考力を高める指導のあり方を求めて

50 年度 ひとりひとりの子どもの力をのばす指導の工夫

55 年度 ひとりひとりが自覚し、進んで活動できる子どもを育てるには

60 年度 自然の変化に感動し、主体的に取り組み解決する子

平成 元 年度 自分の思いをひろげ、豊かに表現できる子

5 年度 自ら考え、意欲的に取り組む生活科・社会科學習

10 年度 楽しく意欲的に取り組む生活科・理科学習

15 年度 国語に対する関心を高め、国語を尊重する態度を育てる學習

20 年度 基礎基本を大切にし、算数が好きな子・いのちを大切にする子

↓↓ 安全を研究の軸に ↓↓

25 年度 京都市教育委員会『セーフスクール推進事業』指定校 1年次

気づき、考え、判断し、行動できる子の育成

～自分の思いや考えを表現できる子～

27年度 京都市教育委員会『セーフスクール推進事業』指定校 3年次
セーフティープロモーションスクール（SPS）申請 (H28.3.7認証)
気づき、考え、判断し、行動できる子の育成
～見る（観る）・聞く（聴く）ことを大切にし、伝え合える子～

28年度 京都市教育委員会『セーフスクール推進事業』指定校 4年次
セーフティープロモーションスクール（SPS）認証校 初年度
気づき、考え、判断し、行動できる子の育成
～話し合い・伝え合うことを大切にできる子～

令和 元年度 京都市教育委員会『セーフスクール推進事業』指定校 7年次
セーフティープロモーションスクール（SPS）再認証校 1年目
気づき、考え、判断し、行動できる子の育成
～自分の思いや考えを伝え合うことができる子～

3年度 京都市教育委員会『セーフスクール推進事業』指定校 8年次
セーフティープロモーションスクール（SPS）再認証校 3年目
気づき、考え、判断し、行動できる子の育成
～自分の思いや考えを伝え合うことができる子～

＜本校周辺地図＞

〒606-8237
京都市左京区田中上大久保町24
E-mail: yotoku-s@edu.city.kyoto.jp
TEL : 075-721-6623
FAX : 075-721-6624



